川口町公民館報
公民館報
第92号
発行人 古田島 正
編集人 山田 澄作
印刷所 山勝堂印刷所

ことしの中学卒業生の 進学・就職のかも況

卒業生の数が減少しているのに、高校進学者はふえ、進学率は年々高まってきている。そのうえ、就職して働きながら定時制高校へ進学する者も非常に多くなってきている。

これらの傾向は川口町発展のため喜ぶべきことであるとともに、今後も大いに続別していきたいものである。

進学率の向上は、反面、マスコミが問題にしているように、就職希望者数が減少しているが、これら就職者の今年度の傾向は次のとおりである。

・県内産業の労働条件がよくなってきたため、県内就職者がふえてきている。

・中学生の進路指導について家庭の理解が高まってきて、従来多かった縁故就職がへり、職業安定所を通した正しい就職方法がとられるようになってきた。

・家庭（主として農業）に従事する者が少なくなってきているので、農業後継者養成の面から問題がある。

進学する場合に、普通科がだめなら商業科を、家政科がだめなら普通科でもというような考えでなく、あくまでも将来を見通した職種を選択して、それに向かって全力をつくすことが大切である。

就職する場合には、職種や人情、あるいは初任給などにあまりこだわらず、本人の能力や適性をもとに将来性、安定性などをよく研究して職場を決定する。このような心構えで進路を選択してもらいたいと思う。

ことしの、町内中学三ケ校の進学、就職状況は、つぎのとおり。

進路状況

校別	生徒数	進学者数	就職者数	就職先 県外	就職先 県内	訓練施設	在家
	人	人	人	人	人	人	人
木沢中	15	1	9	2	7	0	5
田変山中	62	22	40	32	8	0	0
川口中	139	77	43	27	16	7	12
合計	216	100	92	61	31	7	17
%	100	46.3	42.5	28.2	14.3	3.2	8

高等学校別進学希望状況

全校	小千谷 普通	小千谷 商業	小千谷 定時制	小出 普通	小出 商業	小千谷四 普通	小千谷四 家政	長岡工業	塩沢商工	十日町実	長岡高専	長岡女子高	中越高	長岡工専
男	17	12	0	2	3	10	10	9	3	2	27	0	2	①
女	9	8	1	0	2	10	10	0	0	1	1	1	0	①
計	26	20	1	2	5	10	10	9	3	3	8	1	2	①

就職希望者の職種別

就職先	性別	看護婦	事務員	店員	美容	車掌	交通	鉱工業	自動車	電機	縫製	建設	工業	産業	その他	合計
県内	男		0	4			0	1	0		6	0	2	5	1	11
	女		1	10	6	2	0	2	0		6	6		5	3	31
	計		1	14	6	2	0	3	0		12	6	2	5	4	42
県外	男		0	7	17	5	0	1	2	1	0	24		5	6	43
	女		0	4			0			2						18
	計		0	11	23	5	0	1	2	3	0	24		5	6	61

町の人口
（1月末）

世帯数	1.517
人口 男	3.689
女	3.798
計	7.487

議員紹介

1 大岡竹太郎 農業
2 副議長
総務委員
3 国保運営協議会副会長
共済損害評価会委員
山村振興推進委員長
4 前原 四九才
当選二回

1 笹崎貫市 農業
2 産業土木委員
3 当選三回
山村振興推進委員
元農業委員
元部落総代
4 小高 五七才
元田変山農協役員

1 星野光蔵 農業
2 総務委員長
3 当選四回
元産業土木委員長
元農業委員
永年議員表彰受賞
4 木沢 五五才

議会だより

当初予算など 審議はじまる

昭和四十三年第一回一般会計の当初案は、一六億一千七百万円となっている。

定例会に提出された議案は次のとおり

条例関係

1 職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
2 常勤の特別職の給与及び旅費に関する条例の一部改正
3 非常勤特別職の報酬及び費用弁償条例の一部改正
4 職員給与条例の一部改正
5 特殊勤務手当に関する条例の一部改正
6 職員の旅費に関する条例の一部改正
7 手数料条例の制定
8 消防団の定員、任免、給与服務等の条例の一部改正
9 簡易水道特別会計条例の一部改正
10 水道使用条例の一部改正
11 農業後継者援学金貸与条例の制定
12 プール設置及び管理条例の制定
13 町有地使用条例の廃止
14 国保直営診療所使用料等条例の制定
15 農業共済条例の一部改正

予算関係

昭和四十三年度当初予算
1 一般会計予算
2 国保特別会計予算
3 共済特別会計予算
4 簡易水道特別会計予算
5 ガス特別会計予算

その他

1 人事事務組合を組織する団体の増減と規約の変更
2 急沼食肉センター組合の設置について

町民税の申告をわすれずに

毎年三月の月は税金の申告月です。国税、県税、市町村民税の申告が三月十五日までに、それぞれ行なわれることになっています。今年はこの三つの税申告を一本にまとめて一回で申告することになります。

しかし、大部分の方は国税や県の事業税は該当がないので、市町村民税だけの申告になります。この市町村民税の申告は、三月初めから中旬にかけ各部落の一定のところに集まっていただいて申告をしてもらうことになっています。場所、日時及び申告方法、申告用紙等は、後日通知の書き方をみて関係の向きのないように申告してください。不明の点は当日税務課員におたずねください。

必要経費や特別控除をうけなければならないものは、その経費の明細がわかる書類を持参してください。

寄生虫駆除の好時期です

寄生虫を退治するには、二回、その地区は徹底的に検査して撲滅することになりました。

したがって、皆さんが集団検便を受ける機会は四年に一回ですから必ずうけてください。

今年は、野田、中山、東川、上川地区で、来年は、田変山、小高、山ノ相川の順になっています。

梅雨がきて、畑が目に当らず、軟かく育って病気に最後まで悩まされることよくあることだ。

次に苗代をつくる注意だが、こんな年は温度が低いだろうと考えて、保温する苗代に、厚さだと苗代に長く置けない。

天候の良い年はあまり変らなくても、天候の悪い年は悪い苗の次点が出て失敗するもので、良い苗作りの基本だが、今年は特に、薄まきの良い苗をつくるように心がけなければならないだろう。

今から、そんな考えで、苗代の準備を始めよう。

大雪と苗づくり

小千谷地区 農業改良普及所 関 昇一

昨年は三十九年までは、全国的に豪雪地帯の一部でしたが、検査を受けた人が平年にもみたないので効果がなく、この方法をやめて四十年から町を四地区に分け、毎年一地区づつ実施なっています。

大へんな大雪になった。

小出町の県裏業試験場小出支場の調べによると、観測を始めた大正四年から今年までの間では、五番目の大雪という。

二月十五日現在では、昭和二十年が三八五㎝、十一年三二〇㎝、九年三二七㎝、三十二年三一二㎝の次が今年で三〇二㎝となっているので、最近大雪といわれた三十八年の二四四㎝より多いわけである。

さて、こんな大雪の年は、雪の中で心の準備ができないうちに突然苗代の時期になっていまいから、計画をたてておくことが大切である。

雪がいつ消えるかは今年の天候状況によるので全くわからないが、例年より大きくおくれると予想して消雪作業に力をいれ、苗代用地も水をかけたり、撒土をしたりして早く雪を消す方法をいまから考えるとすると高温がきて失敗するものだ。

今年は特に、薄まきの良い苗をつくるように心がけなければならないだろう。

今から、そんな考えで、苗代の準備を始めよう。

保育所の入所が近ずきました

四月から新年度が始まります。

ので、各保育所の入所申込みを受けつけます。

東部保育所
和南津、竹田、牛ケ首、木沢、岭、西川口地区はすでに終わっています。

家族全員が検査を必要とするわけは、たとえば五人家族のうち三人検査駆虫しても、残りの二人の中で一人でも虫のいる人がいたとしたら、家族内のことですからいつか家中の人にうつることが考えられます。というのは、寄生虫は伝染するからです。寄生虫は繁殖することができるわけです。

寄生虫駆除にご協力ください。

西川口、田変山保育所は三才から学令年令に達するまでの子どもをあずかり、ミルク給食をいたします。

入所申込みは次の職領ですから、東部保育所は役場の住民課へ申込んでください。

1 乳児、三才児のコンテストを次の要領で行ないます。
対象 昭和四十二年四月二日から同年九月三十日まで生まれたもの。
検診内容
身体計測、内科診料医師による診察
乳児三才児コンテスト
問診
受付時、精神発育調査に ついてきますので、母子手帖によく記入のうえ持参ください。
三月中に実施する予定ですが日時がきまれば該当者に通知します
受診者には、日立電機洗濯機とーースターの当る抽せん券づつを受診済券が県から交付されます。
該当者はこぞって参加してください。

2 申込受付
三月七日から十五日まで
入所決定通知（保育所決定）
三月二十日から
二十五日まで
入所月日 四月一日

3 入所月日

贈与税 譲渡所得税 のあらまし

贈与税とは、個人から財産を貰った人が納める税金で、一年間に貰った財産の価格が二〇万円を引いた残りの価格にかけられます。又三年以内に同じ人から二〇万円を超える価格の財産を貰った場合は、そのこえる価格を合計して税金がかゝります。但し納税期間二十五年以上の配偶者から居住用住宅や宅地を貰ったときは、申告することによって一六〇万が差引かれます。贈与をうけた方は二月一日から三月十五日までに税務署に申告して下さい。

譲渡所得とは、個人のもっている土地や建物などを売ったときその譲渡益に対してかかる所得税のことです。

譲渡所得は、収入金額から前に買った価格や仲介手数料等の必要経費を除いたものを譲渡益といい、この譲渡益から特別控除三〇万円を差引いた残額の二分の一が課税の対象となります。ただし、買ってから三年以内に、又売った場合は二分の一でなく全額が対象になります。

なお、居住用資産や事業用資産を買い換いた場合や、収用、交換など特別な場合は、条件を附した軽減措置がありますが、これは申告しないと適用されませんから必ず期限内（三月十五日まで）に申告して下さい。

中学校 中越スキー大会

二月四日川口小学校、小和北、男山一番を会場にして、中越地区中学校巡回競技が行なわれた。

当日は、三十八年来の豪雪で飯山沿線の中学校は参加できなかったが、参加選手は大健闘をものともせず、よく力走した。

川口町校区の成績は次のとおり。

○男子 六K
一 位 佐藤直利（川口中）
二四位 広井義昭（川口中）
三五分五秒
二九位 大岡政夫（川口中）
三六分五秒
○女子 三K
三 位 岡村智子（川口中）
一八分五秒
一一位 佐次俊子（川口中）
三八分三秒
二位 川口中チーム
三六分三秒
○男子リレー
八 位 川口中チーム
十四位 木沢中チーム

優良貯蓄で表彰

田変山小学校子供貯蓄組合が、このほど四十年度優良貯蓄組合として、県信連会長表彰を受けました。

これは同校全児童が毎月十五日を貯金日と定め、昭和二十七年から行なってきたのが今回その成績優良と認められたものであります。

町民スキー大会予定

恒例の町民スキー大会が三月十七日午前九時から中山スキー場において実施されることになりました。

競技種目は滑こう、御転のほかに、パンケい競争、鼎せん割り競争などのレクリエーション種目がたくさん計画されています。

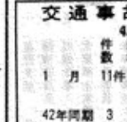
参加資格は小学生以上一般成人までで、町公民館では多数の参加を希望しています。

昔から愛唱されている めでたい歌

（川合節４土資料から）

○石場快
〈石場左右の石場が白銀ならば 建てた柱が皆黄金 おもしろや めでたはしや 思うことは叶うた〉

○石場
〈能に鶴亀五葉の松 おもしろや ここが大事の役目の柱 建てた柱が皆黄金 おもしろや〉



交通事故調

45. 1月分
死者 傷者
件数
1 月 11件 0人11人
42年同期 3 0 3

愛のたより で励まそう

郵政省では、本年十月から、故郷を離れて働く青少年や、季節労働者などと故郷や家族とを結ぶ「愛のたより運動」を展開しています。

この運動は、勤労青少年や季節労働者などの離職や、非行、不良化防止するうえに役立つことと存じます。

わが子に、父母に、そして学校の先輩や知人に、故郷の四季や消息を、「愛のたより」で伝え、慰め励ましましょう。

川口郵便局より

「教育言語」即ち教育用のことばには、わかっているようでよくわからないことばがたくさんあります。視聴覚教育、放送教育などということばもその中に入るのではないでしょうか。視聴覚教育、放送教育ということをわかりやすくいいますと、映画やスライドを見せたり、テレビやラジオを聞かせたりして子供の学力を高めようということです。教科書を使って教えるのと本質的にはちがいはないのですが、やはりこれ教育の新しい方法ですので、間違いなくうまく利用して効果を上げるためには、それ相当の深い研究がどうしても必要になってくるわけです。

重要視される 学校教育放送

川口小 学校長 南雲幸作

テレビによる放送教育の歴史は、この二月で満十五年になります。又ラジオによる学校放送は、三十三年たちました。この教育方法をとり入れた学校では、すばらしい成績をあげていますが、川口町の学校ではラジオ、テレビの電波受信の関係や経費その他の事情で今まで研究もしなかったし、教育にあまり利用しなかったようです。いわば安易な教育であったともいいましょう。

今回川口小学校は、NHKの放送教育研究指定の委嘱校となり、本格的にこの教育研究とともに、自ら、自由に、自主的に、自分の学力を高めようとする意欲を、自分の手で、自分の力で、自分の足で、自分の目で、自分の頭で、自分の心で、自分の中に、自分の中に、自分の中に